

朋美先生の

わたしの大切なもの

「東京ヤクルトスワローズグッズ」

私の大切なものの…何かな?と考えた時に今一番大好きでモチベーションが上がるものの、「ヤクルトグッズだ!」と一気にワクワクしながら文字を打っています♪

ヤクルトファンになったきっかけは息子の影響です。息子が生まれてから早15年。アンパンマン、レンジャーもの、妖怪ウォッチ…と息子がハマる物は私も一緒に詳しくなりました。息子が野球を始めると、まったくルールが分からなかった私がこれまた野球にハマっていきました(笑)

コロナ禍になる前は神宮球場に行き、全身ヤクルトグッズを身に付け、声を上げて応援^{おうえん}を楽しみました。ここ数年はおうちのTVで我慢しています…。また球場で声上げて観戦したいな~。

「ママ～ママ～!」だった息子も段々と母をうざったくなるお年頃。でもヤクルトの試合がある日はグッズを手に一緒におうち観戦を楽しむ、まだまだかわいい息子です♡今シーズンは惜しくも日本一を逃してしまいましたが、リーグ優勝と村上選手の三冠王記念グッズを勢いよくネット購入、まもなく届く頃です。またまたモチベーションアップの予定です♪

月日が経ってもヤクルトグッズが「大切な思い出」となっていること間違いないし!です☆

※ヤクルトスワローズファンはチームのマスコット「つば九郎(つばめ)」にかけて、「応援」と言います!



3歳児 男児

4歳児 男児

5歳児 男児

落ち葉の中をお散歩中の2歳児さん。
もみじの葉っぱを見て…。

Aちゃん「カエルさんいたー！」

カエルの手足に見えたかな?

皆既月食があった日。オレンジ色に見える
お月さまをみんなで見ていると…。

Sくん「おつきさまおこってるね！」

…ぶくえんど…

そう、約2年前。ぶらんこ第95号のぶくえんどで、息子と背比べをしたらいつの間にか私の肩まで大きくなっていたこと、お下がりではなくお上がりをもらう日が近いかも」と書きましたが…。

その日がついにやってきましたー！！

朝夕だいぶ寒くなってきましたが、今シーズンは息子には小さくなってしまったダウンジャケットを着て出勤しています(昨年買ってあげたばかりなのに…). 何だか自分にはしっかりこないスポーツブランドものですが、あったかいので良しとしましょう！

ぶらんこ担当 坂野 春佳

ぶらんこ



年長児社会見学



焼きいも遠足



第108号 2022年11月25日
松ヶ岬保育園
〒992-0059
米沢市西大通1丁目6-56
TEL21-0349/FAX21-0369
E-mail matsuga@smile.ocn.ne.jp
<http://www.syogokai.jp/matsugasaki/>

保育のカ・タ・チ ～あれこれ～

選択制保育
「グーチヨキパーの日」

選択制保育とは松ヶ岬保育園幼稚組の保育形態の一つで、「グー・チヨキ・パーの日」とも呼んでいます。幼稚組担当保育士3名が、各々どんな遊びをするかを説明し（プレゼンテーション）、子ども達はそれを聞いて、自分がやりたい遊びを選ぶという保育形態です。担当保育士は、子ども達が迷って決められないくらい魅力的な3つの遊びを提示するように努めています。直近の「グー・チヨキ・パーの日」は、ハロウィンの仮装グッズ作り①カチューシャ②メガネ③バックの3つから子ども達は選びました。

コーナー保育と同様に自分のしたい遊びを自ら選ぶという行為ですが、コーナー保育が何時でも自由に他の遊びに移ることが出来るのに対し、選択性保育には、その日は最後までその遊びをするという約束があり、子ども達は保育士の話をよく聞き慎重に選びます。自分で選んだのですから「おもしろかった」「楽しかった」ということになるはずですが、必ずしもそうとは限りません。オーバーな言い方ですが自ら選ぶという行為を通して、人の話を注意深く聞く力や選ぶことの大切さ、そして自分で選んだ意味を、子ども達に学んで欲しいと考えています。

保育士側も「子ども達の興味ある内容は何か?」「どんなプレゼンテーションの仕方が子ども達に伝わるか?」を考えることにより、自らの保育の引き出しを増やし保育力を高めることになります。

何はともあれ、「グー・チヨキ・パーの日」は子ども達も職員もわくわくときどき楽しい1日が始まります。



あ~あなたのあなたまえは！ 一名前に込めたメッセージ

みどりちゃんのお父さん(びっころ)

小林 貴宏さん

初夏、赤ちゃんを授かり、安定期に入った時、性別は生まれるその時まで聞かないでおこう、名前も夫婦でつけようとした決めました。気合を入れて、漢和辞典、姓名判断の本を斜め読みするところから始まりました。

さて、自分が好きな文章や言葉は、どこからもらったものかと、好きな本を読み返しました。心にしつくらくる言葉に触れていると、これまで肩を張っていた「名づけるぞ！」という気合がほぐれて、向こうの方から「何か」がやってくる気配がしました。

母親は、自然に恵まれた北海道で過ごす機会、父親は幼いころ自然の中で遊びまわる機会がそれもあり、お互いに大事な思い出でした。厳しさの中にあって、やさしく、柔らかく、そして強く、命をはぐくむ「何か」を子どもに名付けたいと思いました。

やがて、原 民喜の本に読みかかりました。辛いことがあっても未来に対して期待と信頼を失わないことを草木の営みにたとえた「永遠のみどり」という作品でした。

「みどり」と思い起こすと、木々の芽吹きの柔らかいみどり、夏の日差しを木漏れ日に変える力強いみどり、花実を優しく結ぼせるみどり。二人のなかの「みどり」があふれてくれました。

柔らかく、力強く、優しく、みんなと生きる、そんな願いを込めて「みどり」としました。



娘の新菜はぬいぐるみが大好きです。その中でも一番のお気に入りはネコの「パブちゃん」です。

パブちゃんは新菜が道の駅で一目惚れし、犬のぬいぐるみの「ワンちゃん」と一緒に我が家に来たお友だちです。

新菜は一人っ子なので初めて出来た妹に「新菜ちゃんはお姉ちゃんだから一緒に遊んであげるの！」と、一緒にお出掛けしたり、アクセサリーでおしゃれをしたり、お化粧をしてあげたりと大の仲良しになりました。サインペンでお化粧もするので汚れてしまい、真っ白だった毛並みも最近は「ワンちゃん」と同じ灰色になってきています。

パブちゃんが我が家に来て2年ほどが経ち、その間にもピカチュウやパムパムなどたくさんのお友だちが増えましたが、妹のパブちゃんは今でも一番のお気に入りです。

これから小学生となり新菜もどんどん成長していきますが、これまで楽しい事も、泣きたくなる事も、いつでも一緒に過ごしてきた「パブちゃん」をいつまでも大切にするやさしい新菜のまま育ってほしいと思っております。



給食フリートーク

しゃべって
いいとも！



給食担当職員が食事について「今！」

みなさんにお伝えしたいことをお話しする、フリートークコーナーです！



みなさんこんにちは。栄養士のタカコで～す！

寒くなるにつれて甘みが増しておいしい冬野菜。

皆さんはどうな野菜が好きですか？今私は「大根」がお気に入り。一年中出回っている大根ですが、旬は冬！もちろん栄養価が高いうえに価格も手ごろなのが魅力的♡捨てる所もないから、いま注目のSDGs♪もあります。

定番のおでんや煮物はもちろんですが、大根の皮を厚めに剥き千切りにしてきんぴらに！バター醤油炒めも good☆ピーラーでひらひらにした大根は鶏団子とえのきと一緒に鍋にしたり、大根おろしにすればハンバーグとの相性バッチリ！味噌汁にしても良いですね。旬だからこそ美味しい大根スティックはビールのお供に…♡ちょっと時間をかけて、短冊に切って1日天日に当てたら、うまみが凝縮の干し大根の完成！油揚げとさっと煮ていただきましょう。まだまだオススメはたくさんありますが…。私は断然「おろし派」です♪大根おろしには消化酵素がたっぷり含まれ、消化不良や胃もたれを防ぎ、腸の働きまで助けてくれる優れもの！私はこれで胃もたれが治った程、効果抜群ですよ！！免疫力を高め風邪予防にも効果的、いいことづくしの冬野菜、これから大活躍の食材です！！